農と輝の大地―八幡平市

広報 はちまんたい

hachimantai

6
Jun. 2015
No.221

真剣なまなざしで苗植える

（5月27日、畑保育園田植え体験）

主な内容

日頃の食事を意識してみよう …… 2～3ページ
まちづくり出前講座を受講してみませんか … 4～5ページ

手作りの食事で『食育』に慣れ親しみましょう（26年６月20日、離乳食体験）

日頃の食事を意識してみよう

毎年６月は食育月間です

『食育』とは、生涯を通じた健全な食生活を実現し、食文化の継承や健康維持を図るよう、自らの食について考える習慣や判断力を身に付けるための取り組みをいいます。食育月間である今月は、この『食育』についてご紹介します。

健全な食生活を送ろう

内閣府が実施した「食育に関する意識調査（平成26年３月）」によると、『食育』という言葉は、国民の約８割に認知されているというデータがあります。『食育』とは、生きる上での基本である食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間に育てることです。

「食べる力」は「生きる力」

食べることは、私たちが生きていく上での基本的な営みです。しかし、近年は、栄養の偏りや不規則な食事などにより、30～60歳代の男性を中心とする肥満の増加や、それらが原因と考えられる生活習慣病が増加傾向にあります。また、20歳代女性に多い過度のダイエット志向は、将来の骨粗しょう症予防のためにも改善が必要とされています。

その他にも、食の安全や信頼に関わる問題や、外国からの食料輸入に依存する問題など、食を取り巻く環境は、大きく変化しています。こうした中で、食に関する知識を身に付け、身体の健康を維持し、生き生きと暮らすために、生涯にわたって「食べる力」＝「生きる力」を育む『食育』が重要になっています。

朝ごはんから始めよう

このように『食育』には、さまざまな考えが含まれていますが、これを実践し「食べる力」を身に付けるには、何から始めれば良いでしょうか。例えば、朝ごはんをきちんと食べる

栄養バランスを考える上での世代別ワンポイントアドバイス

【妊娠中の女性】

胎児の発育や妊娠中の母体の健康を考えた食事を心掛けましょう。

▶主食を中心に、エネルギーをしっかり取る。
▶不足しがちなビタミン、ミネラルを副菜でたっぷり取る。
▶体づくりの基礎となる主菜は適量にする。
▶牛乳・乳製品などの多様な食品を組み合わせて、カルシウムを十分に取る。
▶妊娠中の体重増加は、お母さんと赤ちゃんにとって望ましい範囲に抑える。

【若い世代】

若い世代では、朝ごはんを食べない人の割合が多くなっています。生活リズムを見直してみましょう。

野菜を食べる量が少ないのもこの世代。あと一皿、野菜料理を増やすように心がけましょう。

若い女性は、やせすぎている人が増えてきています。無理なダイエットは、生理不順や将来の骨粗しょう症などを招く一因にもなります。きちんと食べて、適度な運動を心掛け、適正体重を目指しましょう。

【お腹周りが気になる世代】

中高年の男性の２人に１人が、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）かその予備群といわれています。メタボリックシンドロームにならないために、まずは肥満の予防を。食事の内容や量、間食や飲酒など、日頃の食生活を見直し、脂質や炭水化物の過剰摂取を改善しましょう。

定期的に体重を量り、適度な運動を心掛け、適正体重を目指しましょう。

【高齢者は】

食事の量が足りないと体重が減り、体力も衰えてきます。主菜や乳製品などもしっかり取って、健康や体力を維持しましょう。

また、高齢になると、のどの渇きを感じにくくなり、脱水症状を起こしやすくなるので、飲み物でこまめに水分補給するよう心掛けましょう。

図１　朝食の摂取と学力調査の平均正答率との関係
（文部科学省「平成26年度全国学力・学習状況調査」）

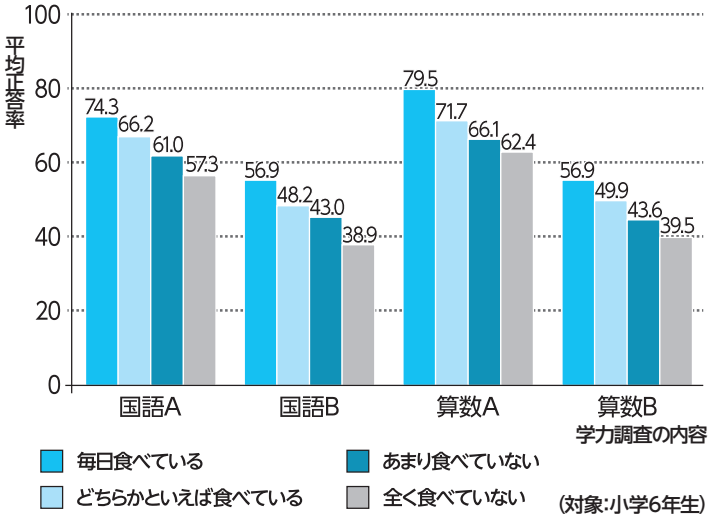


表１　主食、主菜、副菜の内容

主食	ごはんや麺などの穀物を主な材料にした料理。炭水化物を多く含み、エネルギーの元になる。
主菜	魚、肉、卵、大豆を主な材料にした料理。たんぱく質や糖質を多く含む。
副菜	野菜、イモ、海藻などを主な材料にした料理。いろいろなビタミン、鉄分、カルシウム、食物繊維などを多く含む。

ことが、その第一歩になるかもしれません。

食事と健康は、密接に関係しています。朝ごはんを食べないと、１回当たりの食事の量が増え、食べ過ぎの原因にもなり、肥満や生活習慣病の発症につながることもあります。栄養バランスが取れた規則正しい食生活を送るために、まずは朝ごはんを食べることから始めましょう。

食事と生活の深い関係

「朝は忙しくて、作ったり食べたりする時間がない」「朝ごはんより寝ていたい」「朝ごはんくらい抜いたって大丈夫」などと考える人がいるかもしれません。しかし、朝ごはんを食べないと、脳のエネルギーが不足して、イライラしたり、集中力が無くなったりして、勉強や仕事もはかどらなくなります。

例えば、朝ごはんを毎日食べている子と食べていない子を比較すると、毎日食べている子のほうが成績が良いというデータもあります（図１参照）。

バランスの良い食事を

１日３食、規則正しく食事をすることと併せて重要なのが、栄養バランスが取れた食事をすることです。

栄養バランスの取れた食事のためには、食事を作ったり、選んだりする時に、主食、主菜、副菜（表１参照）を組み合わせるようにすることが大事です。

また、左上に世代別のワンポイントアドバイスを示しますので、参考にしてください。

食事の重要性を再確認

『食育』は、この他にも「食事を通じて家族のコミュニケーションを取ること」「食べ物がどこから、どのようにして食卓まで届くのかを考えること」なども目的としています。

この機会に、日頃の食事を見直し、健康的な生活を送るために、家族などで話し合ってみましょう。

まちづくり出前講座を受講しませんか

まちづくり出前講座「気持ちよく体を動かそう」の様子（平成25年12月13日、寺田コミセン）

幅広い講座を開講しています

市の業務を地域の皆さまに知っていただくため、市は平成27年度まちづくり出前講座の申し込みを受け付けしております。

市政全般をはじめ、健康に関することなど、幅広いメニューを用意しています。ぜひ、ご利用ください。

お早めにお申し込みください

出前講座は、市内に在住、通勤または通学しているおおむね10人以上のグループや団体であれば申し込みできます。

講座の一覧表の中から希望の講座を選び、仮予約をした後、会場を決め、受講希望日の2週間までに申込書を提出してください。その後、日程などを調整します。

申し込みなど詳しくは、市役所地域振興課市民協働推進係（☎・内線1255）まで。

※　出前講座の開催時間は2時間以内で、開催場所は原則、市内に限ります。

※　材料費などは、受講者の負担となります。

※　西根病院の項目については、医療現場の状況により、受け付けできない場合がありますのでご了承ください。

平成27年度まちづくり出前講座一覧表

No	講　座　名	内容など	担当課など	内線	所用時間
1	合併10年の歩みとこれからのまちづくり	合併してからの市の現状と、これまでの政策や施策、これからのまちづくりについての説明と意見交換をします。	市長公室	1202	60分
2	人口減少問題を考える	これまでの人口の増減状況、各集落の人口状況をもとに、今後の対応や集落の在り方を意見交換します。		1201	60分～90分
3	安心・安全なエネルギーって何？	市内で行われている地熱発電所開発の状況や、市内のクリーンエネルギー発電の現状と、再生可能エネルギー活用について考えます。		1203	

No	講　座　名	内容など	担当課など	内線	所用時間
4	楽しい広報紙の作り方	文章の書き方、レイアウトの仕方、写真やカットの利用法など	市長公室	1209	30分
5	八幡平市の財布（財政状況）	市の財政状況について		1204	20分
6	みんなが進める男女共同参画	・男女共同参画とは？ ・市男女共同参画ネットワークの活動について	地域振興課	1255	60分～90分
7	八幡平市の公共交通政策について	市の市民バス政策を紹介します。		1258	60分
8	体験!! ニュースポーツ教室	レッツ！　エンジョイ！　老若男女問わず気軽に楽しく交流のできるニュースポーツを、体験してみませんか？	スポーツ推進課	1142	60分～120分
9	あなたの体力年齢はいくつ？	スポーツテストを行い、自分の体力年齢を測ってみましょう。		1144	60分
10	交通安全・防犯対策講座	高齢者向けの交通安全学習・日常生活での防犯方法を学習します。	市民課	1067	30分
11	悪質商法対処講座	「今日だけ、あなただけ、無料、割引、お得、残りわずか」などの巧みな言葉に要注意。悪質商法の被害に遭わないために知っておきたいことをお話しします。		1066	30分～60分
12	子育て支援について	市の子育て支援について	地域福祉課	1101	30分～60分
13	障害福祉について	障害福祉サービス全般について		1109	
14		市の障害福祉サービス全般について			
15	みんなで子育て	孫（乳幼児）の育て方を学びましょう！	健康福祉課	1081	30分～60分
16	ストップ・ザ・生活習慣病	メタボリックシンドロームを改善し、糖尿病・高血圧・高脂血症などの予防をしましょう。			
17	はじめよう口腔（こうくう）ケア	かむことの大切さを知り、口腔ケアで歯と歯ぐきを守ろう。			
18	気持ちよく体を動かそう	体を動かすことの大切さを知り、年代に合った体操をやってみよう。			
19	こころの健康づくり	ストレス・睡眠とこころの健康について			60分
20	健康づくりは食生活から	「作ってみよう！　簡単バランス食」「量とバランスを知って適正体重を守ろう」			90分
21	認知症予防について	認知症の理解と予防について	市地域包括支援センター	1091	60分
22	八幡平市の観光	市の観光振興施策について	商工観光課	1316	30分
23	老年期の運動療法について	転倒や腰痛予防などに必要な運動について、理学療法士が、実技を交えながらお話しします。	西根病院	76-3111	60分
24	肥満は生活習慣病のもと	体重コントロールは生活習慣病予防の基本です。太りにくい体をつくるための食事や生活習慣について、管理栄養士がお話しします。			30分
25	感染症の予防対策について	日常生活の中で、誰でも簡単に取り組める感染症の予防対策についてお話しします。			
26	トレーニングルームを活用しよう！	市総合運動公園トレーニングルームで、トレーニング機器の操作方法を覚え、健康維持に役立てましょう！	市体育協会	70-1600	30分

春の叙勲 受章おめでとうございます

瑞宝双光章（消防功労）

前八幡平市消防団長
髙橋（たかはし） 守男（もりお） さん
＝畑＝　70歳

髙橋守男さんは、昭和39年４月に旧松尾村消防団に入団。同団の副団長や市制施行後の市消防団松尾地区団副団長などを歴任し、平成21年９月から市消防団団長を務められ、26年３月まで市消防団の強化などに尽力されました。

髙橋さんは「支えてくれた周りの皆さんのおかげ。今後も消防行政に貢献したい」と、意欲を燃やしました。

旭日双光章（地方自治功労）

元八幡平市議会議員
関（せき） 義征（よしゆき） さん
＝赤坂田＝　70歳

関義征さんは、昭和59年11月、旧安代町議会議員に当選。市制施行後は市議会議員を引き続き務められ、平成22年４月まで、町勢、市勢の発展に尽力されました。また、消防団員や交通指導隊員としても地域に貢献されました。

関さんは「夢にも思わなかった。地域での活動が認められたようで嬉しい」と、受章の喜びを語りました。

もしもに備え、官民で連携

市内の郵便局９局 みちのくコカ・コーラボトリング㈱ と災害時の協定結ぶ

市内全９郵便局と災害発生時における協力に関する協定に調印

握手を交わす田村正彦市長（左）と谷村広和社長

メッセージボード機能を説明する谷村社長

市は、５月11日、市内全９郵便局（大更、田頭、平舘、寺田、松尾、柏台、荒屋、赤坂田、田山）と「災害発生時における市と市内郵便局の協力に関する協定」を結びました。

調印式は市役所で行われ、市内郵便局を代表し、田頭郵便局の髙橋憲人局長と田村正彦市長が協定書に調印。災害時の協力関係強化を誓いました。

市と郵便局は、これまでも避難所への郵便箱設置などの協力覚書を結んでいましたが、今回の協定により、被害情報の共有、避難先リストの相互情報提供などが加えられ、連携を強化しました。

市は、５月20日、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社（谷村広和社長）と「災害時における飲料の確保に関する協定」を結びました。

この協定では、災害発生時、市が飲料を同社に要請した場合、確保に協力することが盛り込まれています。

同日、市役所結のひろばには同社の「メッセージボード搭載型地域貢献自動販売機」が設置されました。この自販機は、各種情報がメッセージボードに表示されるほか、緊急時は、災害情報に切り替わり、自販機内の飲料が無償提供されます。

北上川上流総合水防演習に参加
水防技術大会には県代表で出場

県代表として東北水防技術大会に出場した市消防団員

平成27年度北上川上流総合水防演習が5月24日、盛岡市東仙北の北上川河川敷で開催されました。

演習には、流域15市町の水防団や関係機関から1960人が参加。水防工法や後方支援などの実践訓練を通して、水害時の連携を確認しました。

演習には、市消防団第14分団から第36分団までの団員23人が参加。川裏への漏水防止として「月の輪工法」に取り組みました。

また、演習中には、東北水防技術大会も開催され、市消防団第1分団から第13分団までの団員26人が県代表として出場。「月の輪工法」と「シート張り工法」の2つの水防工法で、他県の水防団とその技術を競いました。本市の水防団は、惜しくも入賞を逃しましたが、県の代表として、日頃の訓練の成果を披露しました。

なお、同演習は、毎年5月の「水防月間」に合わせて、東北6県の持ち回りで行っており、本県での開催は7年ぶりでした。

演習では第3中隊第3小隊として
月の輪工法の作業に励みました

防災展も開催され、豪雨が体験できる
「雨（あめ）ニティー号」には長い列

東北水防技術大会で実施した工法

月の輪工法

堤防の裏側などに漏水した箇所に土のうを半月型に積んでいき、その中に水をためることで、漏水箇所の拡大を防ぎます。

シート張り工法

水の流れで、堤防が削り取られるのを防ぎ、水の浸透を防ぎます。防水シートの下部に土のうの重しを付けて使用します。

古着回収BOX（ボックス）をご利用ください

市は、4月から市役所と西根・安代両総合支所に古着回収BOX（回収ボックス）を設置しています。

■回収日時　祝日を除く月曜日から金曜日の午前8時半から午後5時15分まで

■回収品目　❶衣類全般・帽子・ベルト❷バッグ・かばん❸靴類。

❶、❷、❸の各品目ごとに、市指定のごみ袋など中身の見えるビニール袋に入れ、持ち手を縛ってから、回収ボックスに入れてください。ただし、各品目には、回収できないもの（汚れのひどいものなど）もありますので、ご注意ください。

詳しくは、市役所市民課環境衛生係（☎・内線1068、1069）まで。

ご利用の際は、回収のルールを守るようお願いします

市職員採用試験を実施します

市は、平成28年度採用予定の市職員採用試験を次のとおり行います。

■試験日と会場　▼第1次試験＝9月20日(日)、岩手大学教育学部棟

■申し込み方法　受験申込書に必要事項を記入の上、申し込みください。

■申込期間　6月18日(木)から8月11日(火)まで　※郵送の場合も8月11日必着です。ご注意ください。

■受験案内など　「受験案内」や「受験申込書用紙」は、市役所総務課、西根・安代両総合支所地域振興課に備え付けてあります(市ホームページにも掲載しています)。

「受験案内」や「受験申込書用紙」の郵送を希望する場合は、封筒に「職員採用試験案内請求」と朱書きし、92円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封の上、市役所総務課(〒028-7397、八幡平市野駄21-170)宛てに、お早めにお送りください。

詳しくは、市役所総務課(☎・内線1231)まで。

市のために一緒に働きましょう(平成27年度採用職員)

■職種、採用予定人数および受験資格

職　種	採用予定人数	受験資格
初級事務	若干名	高校卒業以上(平成28年3月末までに卒業見込みを含む)で、平成元年4月2日(大学院卒業または卒業見込みの人は、昭和60年4月2日)以降に生まれた人
初級土木	1人	
初級事務(身体障がい者対象)	若干名	高校卒業以上(平成28年3月末までに卒業見込みを含む)で、昭和56年4月2日以降に生まれた人で、次の全ての要件を満たす人 ・自力による通勤ができ、介護者なしに一般事務の職務遂行が可能 ・身体障害者手帳の交付を受けている ・活字印刷文による教養試験や、口頭面接試験に対応できる
看護師	若干名	看護師免許(平成28年3月末までに取得見込みを含む)を有し、昭和60年4月2日以降に生まれた人
保健師	1人	保健師免許(平成28年3月末までに取得見込みを含む)を有し、昭和60年4月2日以降に生まれた人

認知症支援について考える研修会を開催

市は、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、認知症の基本を理解し、介護方法など認知症支援について考える研修会を開催します。

入場は無料、事前申し込みは不要です。どなたでも参加できますので、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

■日時　7月11日(土)午後1時から4時まで

■場所　八幡平ロイヤルホテル

■内容　『映像でみる認知症～「本人」からはじめよう～』　※認知症の説明やビデオを視聴して、介護方法などを紹介します。

■対象者　市民の皆さん、岩手西北医師会管内医療関係者および介護サービス事業者など

■講師　▶NPO法人認知症の人とみんなのサポートセンター代表　沖田 裕子 氏

▶NHKエンタープライズ　横川 清司 氏

▶こんの神経内科・脳神経外科クリニック理事長　紺野 敏昭 氏

■主催　市地域包括支援センター・岩手西北医師会

詳しくは、市地域包括支援センター(☎・内線1092)まで。

これまでも認知症に関する講演会などを開催(市認知症シンポジウム、26年11月10日)

まちづくりにあなたの提言をお寄せください

提言に市が回答します

市は、市民の皆さんから、市政やまちづくりについての意見やアイデアを「わたしの提言」として募集しています。寄せられた提言は、市長が全て拝見し、提言者が『市の考えを知りたい』と希望された場合は、市としての考えを文書や電話などで回答しています。

平成26年度は、匿名を除く延べ25人から、計79件の提言が寄せられました(うち、回答希望は40件)。ここでは、その中から、一部を抜粋し、提言の内容と市の回答(対応)を紹介します。

◆提言＝日帰り温泉館「焼走りの湯」について、女湯の脱衣所だけでなく、男湯にも、ベビーベッドを設置していただけませんか。また、市内の温泉施設で、同様にベビーベッドがないところには設置してください。

▼対応＝「焼走りの湯」を管理運営している八幡平市産業振興株式会社と協議し、同館と「綿帽子温泉館あずみの湯」の男湯脱衣所にベビーベッドを設置しました。

◆提言＝なぜ、市役所新庁舎出入り口のドアは、透明ではないのですか。反対側から来た人と衝突する可能性があり、危険です。

▼回答＝ドアを透明にしなかった理由は、透明のガラスドアに衝突し、割れた破片で怪我を負ったという事例が他の施設で多数発生しているためです。今後、衝突事故が発生しないよう、ドアを変える以外の方法で注意喚起をしていきます。

市長と直接語り合おう

市は、引き続き、市政やまちづくりに関する提言やアイデアを募集します。

提言などは、市役所などに設置している「わたしの提言」箱に投函してください。提言箱の設置場所は、これまでの利用状況などを勘案し、表1の24カ所としています。

なお、提言は、ファクス(74・2102)や郵便(〒028-7397 市長公室宛て＝住所不要)でも受け付けています。

また、市長と市民の皆さんが直接語り合う「市長とのフリートーク」や「テーマトーク」も開催しています。市内で活動する5人以上の団体やグループなどで申し込みください。

詳しくは、市役所市長公室秘書広報係(☎・内線1210)まで。

表1　「わたしの提言」箱の設置場所

市役所本庁舎	浅沢コミュニティセンター
西根総合支所	舘市コミュニティセンター
安代総合支所	国保西根病院
田山支所	安代診療所
西根地区市民センター	田山診療所
大更コミュニティセンター	松尾鉱山資料館
田頭コミュニティセンター	松尾八幡平ビジターセンター
平舘コミュニティセンター	岩手山焼走り国際交流村
寺田コミュニティセンター	道の駅にしね
松尾コミュニティセンター	自然休養村 なかやま荘
畑コミュニティセンター	林業センター
荒屋コミュニティセンター	綿帽子温泉館 あずみの湯

ふるさとの魅力伝えるCMを作りませんか？

市は「ふるさとCM大賞 in IWATE 2015」(岩手朝日テレビ主催)への出展作品を募集します。

■内容　市の特徴を表現した15秒のCM。テーマは問わず、未発表のものとします。

■規格　HD(16:9)を基本とします。SD(4:3)にも対応は可能です。作品は、DVDもしくはブルーレイディスクで提出ください。

■参加申込期限　6月18日(木)

■作品提出期限　10月16日(金)

■番組収録日(予定)　11月29日(日)

■収録場所　アイーナ(いわて県民情報センター)

■賞品　応募者、市の代表作品の製作者には、市から市共通商品券を差し上げます。また、代表作品のCMは、入賞の有無に関わらず、放送されます。　※CM制作に当たり、特別協賛企業のキヤノンマーケティングジャパン㈱より、撮影用機材【一眼デジタルカメラ(EOS 70D)】の貸し出しを受けられる場合があります。

詳しくは、市役所市長公室秘書広報係(☎・内線1210)まで。

市代表作品の製作者は審査会のテレビ収録に出演いただけます(昨年の審査会、26年11月30日)

6/14(日) 2015 焼走り熔岩流まつり
第８回焼走り旧車ミーティング in 八幡平

往年の名車を多数展示

毎年恒例のこぶたレースも開催します

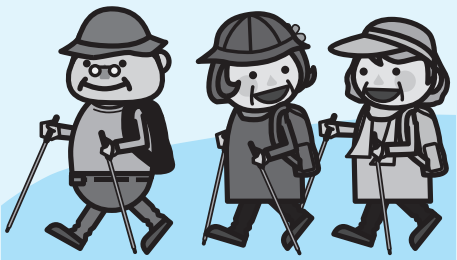
「2015 熔岩流まつり」と「第８回旧車ミーティングin八幡平」が開催されます。

■日時　６月14日㈰午前９時から午後３時まで
■場所　岩手山焼走り国際交流村特設会場
■内容　▶クラシックカーや旧車の展示▶大更小学校吹奏楽演奏会▶こぶたレース▶歌謡ショー▶ハチマンタイラーとのじゃんけん大会▶うまいもの屋台など

入浴料が特別料金【大人450円、小学生200円（小学生未満は無料）】になります。

詳しくは、岩手山焼走り国際交流村（☎76-2013）まで。

6/21(日) 裏岩手連峰開山祭



「残雪の裏岩手連峰開山祭」が開かれます。裏岩手連峰登山や松川温泉周辺の散策を楽しみましょう。

■日時　６月21日㈰午前７時から
■場所　松川温泉河畔広場

開山記念登山スタートは、午前7時半。初級から中・上級者（中学生以上）までの4コース（黒倉山、三ツ石山、源太々岳・大深岳、裏岩手縦走）が設定されています。定員は各コース20人。申込期限は6月12日㈮です。

申し込みなど詳しくは、市観光協会（☎78-3500）まで。

6 19~21(金)(日) あしろhana花フェスタ

鮮やかな花が来場者を迎えます

「あしろhana花フェスタ」（同実行委員会主催）を開催します。期間中、花柄模様の服装で来場した人には特産品をプレゼントします。

■期間　６月19日㈮から21日㈰まで
■主な内容　▶オープンガーデン＆お花めぐりスタンプラリー【午前10時から午後４時まで】＝荒屋新町、安比高原のオープンガーデンなどを回る景品付きスタンプラリーを開催します。
▶商店街フォトコンテスト＝荒屋新町商店街やオープンガーデンをテーマに撮影した写真を募集します。入賞者には、地場産品などが贈られます。
■併催イベント「あしろの手しごと展」（同期間開催）
▶時間　午前10時から午後４時まで

荒屋新町の「スペースＲ」を会場に、パッチワーク裂き織などの手作り作品を紹介します。

詳しくは、同実行委員会（市商工会安代支所内、☎63-1001）まで。

七時雨トレイルランニング開催
ご理解とご協力をお願いします

登山者に配慮したレースを行います

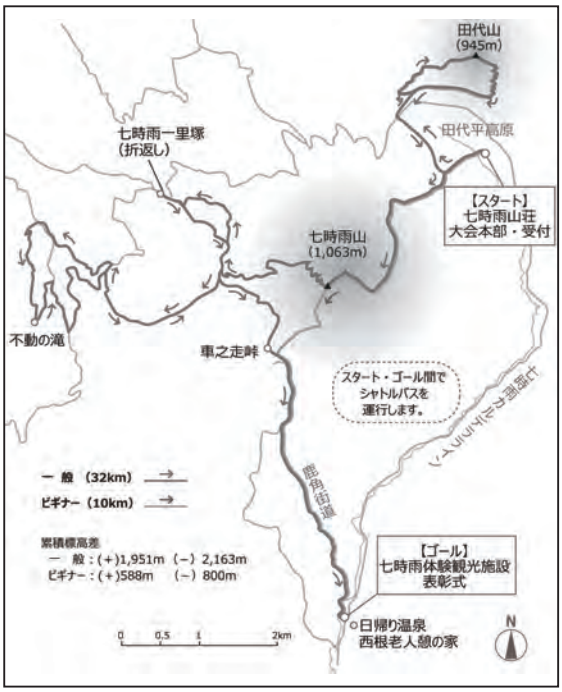
七時雨マウンテントレイルフェスの第３回トレイルランニングレースが６月14日㈰、七時雨山周辺で開催されます。

当日は、約350人のランナーが登山道などを走ります。登山者の皆さんには、一時的にご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■日時　６月14日㈰午前８時から（レースの終了時刻は午後３時を目安にしています）

■場所　七時雨山周辺（右図のとおり）

■コース



各種スポーツ大会成績

（敬称略、●内の数字は順位）

◎**第65回県サッカー選手権大会兼第95回天皇杯全日本サッカー選手権大会県代表決定戦**（八幡平＝八幡平トーレゾール）

▼１回戦（４月29日、富士大学グラウンド）八幡平４・０水沢クラブ▼２回戦（５月３日、盛岡市立つなぎ多目的運動場）八幡平２・０大宮クラブ

◎**岩手日報杯第67回県自転車ロードレース大会**（５月３日、紫波町・町東部周回コース）

◆男子▼一般（96・8キロ）❹山本裕貴（市トライアスロン協会）

◆女子（35・8キロ）❷齋藤莉星（盛岡農業高３年、西根第一中卒）

◎**第12回東日本選抜中学校相撲大会**（５月10日、秋田市・秋田県立武道館相撲場）

◆団体　❷西根第一中

◆個人　❸長内龍（西根第一中３年）❸松浦和啓（西根第一中３年）

◎**第６回市民健康マラソン大会**（５月10日、安代地区体育館前）※優勝者のみ掲載

【2キロ競技】◆小学校男子▼１年生　関葵陽（安代小）▼２年生　立花洸琉（安代スポ少）▼３年生　和井内海凪（田山スポ少）▼４年生　和井内飛沫（田山スポ少）

◆小学生女子▼１年生　福田まい（柏台小）▼２年生　関香里奈（田山スポ少）▼３年生　阿部美莉亜（寄木柏台スポ少）▼４年生　佐々木夢歩（ミニバススポ少）

◆ファミリーペア▼親子　武田真也・亜依羅ペア▼兄弟・姉妹　花﨑蒼空・天夢ペア

【3キロ競技】◆小学校男子▼５年生　工藤信太朗（大更小）▼６年生　成田健太（田山スポ少）

◆小学生女子▼５年生　八幡優那（田山スポ少）▼６年生　齊藤さくら（田山スポ少）

◆中学校男子　黒澤英崇（安代中２年）

◆中学校女子　関柚月（安代中２年）

【5キロ競技】◆中学校男子　佐藤隼（西根第一中１年）

◆一般男子（30歳以上）永井陽一（市スキー連盟）

◎**第41回県社会人サッカー２部リーグ**（八幡平＝八幡平トーレゾール）

▼八幡平８・０岩手銀行（５月10日、紫波町・県フットボールセンター）

▼八幡平９・０江刺クラブ

▼八幡平６・０磐井ＦＣ（５月17日、奥州市・江刺工業団地グラウンド）

▼八幡平７・１ＦＣパラダイス（５月24日、鬼清水球技場）

落差15メートルの不動の滝を見るために訪れた多くの観光客

話題ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
☎・内線1210まで。

春の心地よさににぎわう

日本の滝百選 不動の滝まつり

不動の滝まつりが５月３日、桜松公園で開催され、市内外から多くの観光客が会場に足を運びました。

まつりでは、地元のあしろ、畑両保育園の園児が踊りなどを披露。紅白餅や菓子の振る舞いも行われ、特設会場周辺はにぎわいました。雪解け水で迫力を増した日本の滝百選の「不動の滝」の様子に見入る人や、地元ガイドの案内を受け、公園内を散策する人など、来場者は思い思いに周辺の春を感じながら、まつりを楽しみました。

関係者らが紅白餅や菓子を振る舞いました

市旗を先頭に頂上を目指す登山隊

残雪踏みしめ開山祝う

八幡平山開き

八幡平の山開きが５月24日に行われ、本格的な夏山シーズンが到来しました。

八幡平アスピーテラインの見返り峠駐車場で、神事と山開き式を挙行し、岡田久副市長が「十和田八幡平国立公園として、来年、指定60周年を迎える。祝福の機運を高めるため、多くの人に八幡平を訪れてもらいたい」と、あいさつ。約60人の登山隊が頂上を目指しました。参加者は、八幡平の残雪を踏みしめながら、雄大な景色を楽しみました。

トラの着ぐるみと交通ルールを学ぶ保育園児たち（５月13日、田山保育所）

１、２歳児が参加する恒例行事「一升餅を背負って歩こう」を開催（５月５日、道の駅にしね）

地元の子どもたちが舞を披露した浅沢神楽まつり（５月４日、浅沢神楽伝承館）

まわし姿で安全訴える

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動（５月11日から20日まで）の街頭啓発が５月11日、平舘地内で行われました。

活動には、平舘高校相撲部員や岩手警察署、市の交通安全関係団体などから約60人が参加。国道282号西根バイパスの駐車帯で、交通ルール順守などを呼び掛けました。まわし姿で参加した相撲部員13人は『どすこい！ＳＴＯＰ（ストップ）交通事故』と書かれた横断幕を掲げたほか、運転手に「交通事故に気を付けてください」などと声を掛け、啓発活動に努めました。

平舘高校相撲部員が事故防止を呼び掛け

声を掛けながら入院患者さんの足を洗う参加生徒

会話で心通じ合わせる

ふれあい看護体験

市国保西根病院の「ふれあい看護体験」が５月14日に行われました。

体験は、看護の日（５月12日）にちなんで毎年開催されており、ことしは市内出身の中・高生７人が参加。生徒たちは、病院の概要や院内設備の説明を受けたほか、入院患者さんの足を洗ったり、血圧の測定方法を教わったりしました。足を洗う際は「熱くないですか」「これで大丈夫ですか」などと自然に声を掛け、看護師としての思いやりの心を学びました。

すくすくと成長してね

市営牧野での放牧開始

市営上坊牧野での放牧が５月12日に始まり、242頭の乳牛が牧野で伸び伸びと牧草をはんでいました。

放牧前には、乳牛１頭ずつの体重測定や予防接種などを実施。その後、牧野に放たれた牛たちは、のんびりと草をはんだり、飛び跳ねたりしていました。また、５月19日から26日にかけて、日本短角種や黒毛和種の放牧も市営七時雨牧野と長久保牧野で始まり、延べ578頭の牛たちは、11月ごろまで牧野での生活を送ります。

牧野でのんびりと草をはむ牛たち（上坊牧野）

すなっぷギャラリー

平成27年度市統計調査委員協議会総会・研修会を開催（５月８日、岩手山焼走り国際交流村）

上坊牧野の一本桜と岩手山（５月３日）

介護のココロ

市地域包括支援センター ☎・内線1093

熱中症に気を付けましょう

熱中症患者の約半数が65歳以上

熱中症とは、気温・湿度の上昇により、体内の熱をうまく放出できなくなり、体温が異常に上昇する症状のことです。

特に65歳以上の高齢者は、発汗などの体温調節機能の衰えに加え、暑さやのどの渇きを感じづらくなっています。そのため、重症になるまで気付かない場合があり、予防対策が重要です。

こんな症状が出たら危険信号

『体がだるい』『顔が赤くなる・ほてる』『軽い頭痛・吐き気』『大量の発汗』『めまい・立ちくらみ』『足がつる・こむらがえり』

※　意識障害や呼吸困難、けいれん、高体温などが見られる場合は、早急に医療機関へ連絡してください。

熱中症の予防方法

▼のどが渇いてなくても、1日約1～1・6リットルの水分を取りましょう。起きている間は、1時間ごと、入浴の前後と寝る前にもコップ一杯(約200ミリリットル)の水分を取るよう心掛けましょう。

※　アルコールや、コーヒーなどのカフェインを含むものは、水分を尿として排出してしまうため、水分補給には適しません。カフェインを含まない麦茶やそば茶、スポーツドリンクがお勧めです。

▼湿度が高いと、汗が蒸発しにくく、熱中症が発生しやすくなります。室温28℃・湿度60％以下を目安に、エアコンで調整しましょう。

▼温度計や熱中症計(ライトやブザーで熱中症の危険を知らせる器具)を目立つ場所に置いて、確認するようにしましょう。

もしもの時の応急処置

熱中症が疑われる場合、次のような応急処置をしてください。

▼涼しい場所へ移動する。

▼水分・塩分を補給する(意識がない場合は、水分が気道に入る恐れがあるため、口からの水分摂取は禁物)。

▼体を冷やす(首や脚の付け根にアイスパックなどを当てる)。

▼足を高くして寝かせる。

福祉 NETWORK

子育てNEWS

地域福祉課児童福祉係 ☎・内線1103

児童手当現況届の提出 6月中にお願いします

毎年6月は、児童手当の受給者全員が児童手当現況届を提出する月です。

対象となる人には、必要書類などを送付しています。まだ書類が届いていない人は、地域福祉課へお問い合わせください(公務員の人は、勤務先での手続きとなります)。

なお、現況届の提出がない場合は、支給が停止になることもありますので、必ず6月中にご提出ください。

■提出期間　平成27年6月1日㈪から27年6月30日㈫まで(必着)

■提出先　市役所地域福祉課、西根・安代両総合支所地域振興課、田山支所

■提出書類　全員が提出するもの「児童手当・特例給付現況届」

また、下表の各要件に該当する人は、必要書類を全て提出してください。

要　件	必　要　書　類
❶厚生年金など国民年金以外の年金に加入している場合	「受給者の健康保険証の写し」または「年金加入証明書」
❷平成27年1月2日以降に市に転入してきた場合	「平成27年度所得課税証明書」 ※　所得課税額に加えて、扶養親族の人数の記載がある証明書
❸住民票上、児童と住所を別にしている場合	「別居監護の申立書」 ※　児童が八幡平市外に居住している場合は、「児童の世帯全員の住民票(本籍・世帯主との続柄表示あり)」も必要
❹祖父母など、父母以外の人が児童を養育している場合	「児童の生計を維持していることの申立書」

2016 希望郷いわて国体 そばっち通信

Vol.1

国体マスコットキャラクター
そばっち

市大会スローガン
きそえ つどえ かがやけ 農（みのり）と輝（ひかり）の大地で

希望郷いわて国体市実行委員会では、ホームページ（http://www.hachimantai-kokutai.jp/）やfacebookで情報を配信中！
右のＱＲコードを読み取ると、直接ホームページにアクセスできます。

今月号から「2016希望郷いわて国体」の情報や市実行委員会の取り組みなどについて発信する『そばっち通信』を連載します。

三研ソイル株式会社が培養土を提供

市実行委員会は５月１日、三研ソイル株式会社（遠藤良三社長）から、協賛として15㌔入りの培養土1,800袋を提供いただきました。これを受け、田村正彦市長から遠藤社長に市特産品の安比塗の感謝状を贈呈しました。

三研ソイル㈱の遠藤良三社長（右）と田村正彦市長

提供いただいた培養土は、国体の競技会場を飾る花のプランターに活用します。

カウントダウンボードの除幕式を挙行

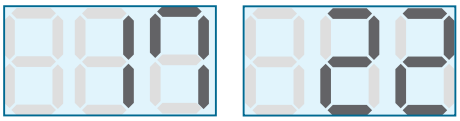
５月20日、希望郷いわて国体本大会開催500日前を記念し、カウントダウンボード除幕式を行いました。式典では、松野保育所の園児の皆さんによる国体わんこダンスも披露され、除幕を祝いました。

園児がダンスを披露

カウントダウンボードは、市役所結のひろばに設置しておりますので、市役所にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください！

カウントダウンボードの除幕

市国体サポーターズ応募者数
（平成27年５月20日現在）



冬季大会　本大会

地域おこし協力隊だより〔16〕

今月の担当・小野寺幸太

小野寺 幸太 さん

皆さんはじめまして！27年度から、八幡平市地域おこし協力隊員として委嘱されました小野寺幸太です。

現在、市観光協会で活動しており、主にイベントの準備や観光案内などに従事しています。まだまだ、分からないところがありますので、市観光協会事務局の職員に同行し、勉強をしています。

松尾八幡平ビジターセンターから臨む岩手山

私は、ことしの３月まで北海道の大学で観光について勉強していました。北海道は、札幌や富良野・知床・釧路湿原など有名な観光地が多数あります。大学では、授業だけではなく、道内各地で行われている観光事業のフィールドワークへ行き、農業体験やアイヌ文化の体験などを行いました。その他、観光事業を展開する団体の講演などを聞き、今後の観光事情がどのように変わるのかを勉強してきました。

市の観光の目玉は、自然と山と雪の回廊だと思っています。大学で学んだことと北海道の観光事業を参考にし、これから市全体の観光を盛り上げ、多くの観光客に訪れていただけるよう職員の皆さんと共に頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

博物館だより

M U S E U M

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

写真展の開催は７月31日まで

小物づくり体験・昔遊びともに好評

思い思いの作品に、にっこり。野駄婦人会の皆さん

博物館では、第３回「春の博物館祭り」を５月10日に開催しました。

祭りの小物づくり体験では、金属工芸の一種である七宝（しっぽう）焼や、祝儀などに使われる水引細工を製作。その他に、プラスチック板に絵を描いて、熱加工を施し、アクセサリーなどを作る「プラ板工作」を今回初めて行いました。

当日は母の日ということもあり、参加者の中には「お母さんの喜ぶ姿を想像しながら作った」と、出来上がった七宝焼を嬉しそうに見つめる子どもたちもいました。

昔遊び体験では、最近はなじみが薄くなった竹馬や竹鉄砲、けん玉に子どもたちが挑戦。やり始めると、どの昔遊びにも夢中になっていました。

竹馬・竹ぽっくりで遊ぶ子どもたち

写真が伝える八幡平市の魅力

博物館では「写真展－彩時記－」を開催中です。

展示写真を見たお客さんの中には「各地区にこんなお祭りがあったんだね」と、市内での催しに新鮮さを感じている人もいました。

スタッフから展示写真の説明を受ける来館者

市民の皆さんが知らない、市にまつわる魅力がまだまだあるかもしれません。ぜひ、博物館に足を運んでいただき、写真展をご覧ください。

図書館だより

L I B R A R Y

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

絵本づくりに挑戦してみませんか

図書館や本がもっと好きになったよ

図書館では、５月10日に「子ども図書館まつり」を開催しました。まつりには、親子連れ45人が参加。お話会や本の交換会をはじめ、「ぬいぐるみお泊まり会」として、図書館がお預かりしたぬいぐるみの返却などが行われました。

盛岡市のボランティア「おはなしちゅーみん」によるお話会では、絵本「ぞうくんのさんぽ」の読み聞かせや手遊びが披露されました。

カエルの指人形を使った手遊びの手振りをまねる子どもたち

その後、ぬいぐるみが、あたかも図書館で過ごしたように表現する企画「ぬいぐるみのお泊まり会」の返却会も開催。ぬいぐるみが選んだとしたお勧めの本と図書館で働いた様子を撮影した写真を添えて、子どもたちにぬいぐるみを返却しました。子どもたちは、まるで家族が帰ってきたように喜ぶとともに、新しい本との出会いに目を輝かせていました。

本のクリニック講習会参加者募集

本づくりの基礎を学びながら、絵本を１冊製作する講習会を開催します。詳しくは、お気軽に問い合わせください。

■日時　６月18日㈭午前10時から午後４時まで（昼食は各自持参）

■場所　市立図書館会議室

■講師　村松 昭 氏（県立図書館）

■申込期限　６月15日㈪

新着図書などの紹介

書名	著者名など
三つのまほうのおくりもの	文：ジェイムズ・リオーダン／絵：エロール・ル・カイン／訳：中川千尋

よろこび　おくやみ

（４月届け出分）

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。（敬称略）

健やかに

◎男の子

阿部　文汰（ぶんた）（隆之・奈津美／畑１区）

佐々木　丈二（じょうじ）（慶太・香子／両沼）

遠藤　凛空（りく）（孝樹・晴香／雇用促進（西根））

本堂　凰我（おうが）（英治・千代子／渋川開拓）

伊藤　光希（こうき）（公信・彩花／寄木新田）

向駒木　皓太（こうた）（拓哉・麻美／北村）

◎女の子

山本　陽葵（ひまり）（祐太・陽子／薬師）

田村　桜（さくら）（俊也・真由美／松尾）

遠藤　結麻（ゆま）（慎也・綾華／豊畑）

遠藤　優月（ゆづき）（貴俊・舞／中村）

山田　一桜（ひお）（雅人・美樹／東）

武田　咲樹（さき）（秀樹・志子／下町二区）

橋本　菜夢（なゆ）（拓也・菜月／荒屋）

お幸せに

田村　滉平　／両沼

中橋　里菜　／両沼

安らかに

遠藤　クニヱ　85歳　若谷地

藤本　繁治　91歳　五日市４区

角舘　民男　72歳　愛の山

伊藤　キミ　91歳　薬師

福士　千悦　92歳　下平笠

中軽米　ヨリ　86歳　寄木新田

小笠原　鐵藏　85歳　時森

中軽米　千代松　78歳　南寄木

澤田　義一　94歳　荒屋

髙橋　マツエ　87歳　中沢

工藤　憲吉　92歳　中村

松浦　博幸　76歳　堀切

照井　カツ　92歳　北寄木

山本　廣惠　93歳　舘市

遠藤　秀雄　82歳　寺田

田村　正雄　82歳　山後

佐藤　ツル　97歳　駅前二区

勝又　愛子　100歳　秋葉

橋本　初男　72歳　浅沢第２

伊藤　熊次郎　85歳　金沢

芋田　アツ　94歳　上野駄

古川　房子　41歳　上野駄

■人口の動き【４月30日現在　（　）は前月比】

地　区	人　口		世帯数	
西根地区	16,550	（－34）	6,275	（＋16）
松尾地区	6,056	（－15）	2,350	（＋３）
安代地区	4,826	（－５）	1,879	（＋４）
合　計	27,432	（－54）	10,504	（＋23）
男　性	13,218	（－32）		
女　性	14,214	（－22）		

出生	13	死亡	27
転入	62	転出	102

■交通事故発生件数など　※（　）は前年同月の数

項　目	４月	１月からの累計
人身事故	２（３）	18（15）
物損事故	39（25）	279（195）
負傷者	２（５）	20（18）
死　者	０（０）	２（１）
飲酒運転	０（０）	４（４）
火　災	１（０）	１（６）
救　急	73（99）	418（371）

No.117

広報クイズ
６月４日号の問題

国体開催までのカウントダウンボードはどこに設置した？

正解者の中から抽選で３人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法　はがき、ＦＡＸ、メールに「答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。

◎応募先　八幡平市役所「広報クイズ係」　☆はがき〒028-7397（住所不要）

☆ＦＡＸ：74-2102

☆メール：koushitsu@city.hachimantai.lg.jp（タイトルに「広報クイズ」と入力）

◎応募期限　６月22日㈪消印有効

◎第116回の正解　５月25日　▶応募者14人　▶正解者14人

▶当選者　吉田雄二さん（平舘）、山口徹さん（野駄）、浅沼学さん（松尾寄木）

聴く技能を向上させて良好な人間関係を形成

ボランティア団体「思縁（しえん）　つながり」では、傾聴パートナー養成講座を開催します。

■講義時間　全37時間
■場所　市総合福祉センター
■募集人数　60人
■申込期限　７月３日㈮
■申し込み方法　❶住所❷氏名❸電話番号を記入し、はがき（〒028-7401八幡平市西根寺田15-18-1「思縁　つながり」伊藤實宛て）、メール（yib01702@nifty.ne.jp）またはファクス（77-2427）で申し込みください。

詳しくは「思縁　つながり」・伊藤（☎090-6225-4641）まで。

自立や就活を支援する若者向け相談会を実施

もりおか若者サポートステーションでは、15歳から39歳までの若者やその家族の就労・自立に関する相談を無料で実施します（相談には事前の予約が必要です）。

■日時　６月20日㈯午前10時から午後４時まで
■場所　アイーナ６階会議室605
■相談時間　１人当たり50分程度
■予約方法　電話またはメール【予約締め切りは６月18日㈭】
■予約受け付け　月曜日から金曜日までの午前９時から午後５時まで

詳しくは、同サポートステーション（☎019-625-8460）加藤、渡邊、山本または電子メール【mail@morisapo.jp】まで。

日頃から注意して危険物事故防ごう

６月８日㈪から14日㈰までは、危険物安全週間です。

石油類の漏えいは、火災の危険につながるほか、生活環境の悪化や農作物生育に影響を及ぼします。

事業所や一般家庭においても、日頃から、危険物漏えいやホームタンク転倒などの事故防止に努めましょう。

詳しくは、八幡平消防署（☎76-2119）、松尾出張所（☎74-2119）、安代出張所（☎72-2119）まで。

国の平和と安全を守る自衛官の採用試験情報

防衛省では、自衛官候補生を募集しています。

■種目　自衛官候補生【陸上（北海道勤務）・航空・海上】
■応募期限　６月24日㈬
■試験日　６月28日㈰
■入隊予定　８月下旬～９月中旬

詳しくは、自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所（☎019-641-5191）まで。

放射線などの測定結果について

西根・安代地区学校給食センターでは、調理した給食の放射性物質を測定しています。

４月22日・30日、５月７日・14日の測定で、放射性物質は検出されませんでした。内容は、市ホームページで公開しています。

詳しくは、西根地区学校給食センター（☎70-1117）まで。

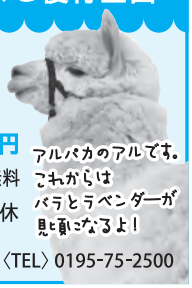
INFORMATION お知らせ

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを
八幡平市役所　☎74-2111
西根総合支所　☎76-2111
安代総合支所　☎72-2111
ホームページはこちら
http://www.city.hachimantai.lg.jp/

【広　告】　この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

ホテル安比グランド
ご法事のご案内
故人を偲び、思い出を語らうとき、故人が好きだったお料理を囲みながら、大切なひとときを、心をこめてお手伝いさせていただきます。

広報を見てお申込みの方へ粗品進呈
写真はイメージです
hotel AIPI grand　お問合せ　ホテル安比グランド営業部　tel 0195-73-6400

八幡平市在住の皆様限定！　初夏のご優待企画
八幡平フラワーランドの
受付にて「広報を見た！」と言うと
通常500円の入園料が➡400円
〈期間〉7月20日（月）まで　※中学生以下は常時無料
営業時間 10:00～17:00　定休日 シーズン中無休

アルパカのアルです。これからはバラとラベンダーが見頃になるよ！
Salad farm　岩手県八幡平市平笠2-6-270〈TEL〉0195-75-2500

高齢者なんでも相談 悩むよりまず電話を

県高齢者総合支援センターでは、高齢者またはその家族から、日常生活での困りごと・悩みごと・知りたいことなどの相談に応じるため「シルバー110番」を設置しています。

法律問題や認知症に関することなど、専門的な内容についても相談に応じています(要予約)。相談は無料、秘密は厳守します。

■日時　月曜日から金曜日まで(祝日・年末年始を除く)午前９時から午後５時まで

■専用電話番号　0120-84-8584

詳しくは、同センター(☎019-625-0110)まで。

交通災害共済に加入し 万一の事故に備えよう

交通事故でけがをした時や、死亡した時に給付を受けられる市町村交通災害共済の27年度加入受け付けが始まりました。

■共済期間　８月１日㈯から28年７月31日㈰まで

■掛け金　１人当たり年額400円

■見舞金　２万円～110万円

■申し込み方法　各家庭に配布している加入申込書へ必要事項を記入の上、９月30日㈬までは、県内の金融機関窓口へ、10月１日㈭以降は、市役所または西根・安代総合支所へ申し込みください。

■請求方法　市役所で請求の手続きを行ってください。

詳しくは、市役所市民課地域安全係(☎・内線1067)まで。

多重債務で困ったら 電話相談しませんか

東北財務局盛岡財務事務所では、借金の電話相談に応じます。

■相談電話　019-622-1637(平日午前８時半から午後４時半まで)

詳しくは、同財務事務所(☎019-625-3353)まで。

食品内容量を測定する モニターを募集します

県では、食品販売に係る計量モニターを募集します。

■内容　８月29日㈯から９月28日㈪までの１カ月間、自費で購入した対象商品の内容量を測定し、日誌に記入

■募集人員　５人

■説明会　８月28日㈮午後１時半から２時半まで

■説明会会場　市役所多目的ホール棟多目的ルーム２

■謝礼　5,000円

■申込期限　７月17日㈮

詳しくは、市役所商工観光課商工労政係(☎・内線1314)まで。

トラウマ抱え悩む人を サポートする相談窓口

県精神保健福祉センターでは、自然災害被害者、犯罪・事故などによる被害者を対象に「トラウマ関連相談室」を開設しています。

■開設日時　28年３月末までの毎週火曜日(祝日・年末年始を除く)午後１時半から５時まで

■場所　県福祉総合相談センター(盛岡市本町通3-19-1)

■予約受け付け　月曜日から金曜日まで(祝日・年末年始を除く)の午前９時から午後４時半まで。

予約など詳しくは、同センター(☎019-629-9617)まで。

農地の貸し借りに係る 希望者の声に応えます

県農業公社では、農地の貸し借りを行いたい人を募集しています。

公社を通すことで、借り手は、借り受けの際の手続きや賃料の支払いを公社に一本化でき、貸し手は、一定の条件を満たすと経営転換協力金の交付を受けられるなどのメリットがあります。

詳しくは、市役所農政課農業振興支援センター係(☎・内線1340)まで。

歌と踊りを楽しんで 人の輪をつなげたい

第４回歌謡と踊りの祭典が、次のとおり開催されます。

■日時　７月12日㈰午前10時開演

■場所　大更コミュニティセンター体育館

■入場料　500円

詳しくは、歌謡と踊りの祭典実行委員会・清水田(☎75-1580)まで。

自然との共生について 美化登山で学び知ろう

本市と秋田県鹿角市、青森県田子町では、北東北３県境に位置する四角岳の美化登山を次のとおり実施します。

■日時　６月28日㈰【小雨決行】
安代総合支所＝午前８時集合
田山支所＝午前８時20分集合
※登山口までは市で送迎します。

■申込期限　6月17日㈬

問い合わせ、参加申し込みなど詳しくは、市民課環境衛生係(☎・内線1068)まで。

東北の国立大学・高専 職員採用希望する人へ

東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会では、平成27年度の職員採用試験を実施します。

■受付期間　７月１日㈬午前10時から７月15日㈬午後５時まで

■第１次試験日　８月23日㈰

■第１次試験地　弘前市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市(受験に便利な１都市を選択)

■試験区分　事務系、技術系　※６月12日㈮現在において採用予定のない区分については、試験実施なし

■受験資格　昭和60年４月２日以降に生まれた人

詳しくは、東北地区国立大学法人等採用試験事務室(☎022-217-5676)、またはホームページ(http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/)をご覧ください。

広報 はちまんたい hachimantai
Jun. 2015 No.221

キラリ輝人（ひかりびと）㉕

やりたいことをやる それが予想外の結果に

写真集「南部馬の里」を出版

遠藤 広隆さん

エンドウ・ヒロタカ 37歳 ＝西根寺田＝

昭和53年生まれ。平舘高校卒業後、日本写真芸術専門学校（東京都）で写真を学ぶ。現在、盛岡市内ホテルでのブライダル写真を手掛ける。約18年間撮り続けた「馬」をテーマにした写真集を出版。B型のおひつじ座

「まさか写真集を出せるとは予想だにしていませんでした」と、顔をほころばせるのは、4月に写真集『南部馬の里』を出版した遠藤広隆さん。

「専門学生の時に、一つテーマを決めて撮り続けるという授業があり、そこで『馬』を選びました。それから現在まで、フィルムカメラで農耕馬を中心に白黒写真を撮り続けています」と、語る遠藤さん。30歳ごろ、撮影した写真を出版社に売り込んだこともありましたが、いい返事は得られず。「その時、これからは自分がおもしろいと思うことをしようと決めました」と、当時を振り返ります。

その後に撮り続けた写真が、盛岡タイムスの編集者の目に留まり、平成23年から同新聞内で写真エッセーの連載を開始。そして、その連載の約半分をまとめたものが写真集となりました。「今思えば、力まずに撮影できたことが良い結果になったのかもしれませんね」と、はにかみます。

写真集について「近年、農耕馬は少なくなりました。農耕馬という存在があること。そして共に生きている農家の人たちの姿を見てほしいです」と、静かに熱い思いを語りました。

約50枚の写真と文章がつづられた写真集『南部馬の里』

※写真集『南部馬の里』は、B5判変形112㌻、1,852円（税別）で、岩手復興書店から発行

■編集後記

私の地元沖縄では、例年3月下旬ごろから海開きが各地で行われますが、こちらでは、山開きが先日の八幡平を皮切りにスタート。▽取材で私も登りましたが、頂上に近づくにつれ、初夏・夏山という言葉から連想できない雪景色が現れ、驚嘆。カメラを構えるも、登山隊に遅れをとってしまい、雪道を猛ダッシュ。山が見せるさまざまな表情を追い求めて、これからいろんな山に挑みますが、まずは体力向上に努めます。（沙）

今月の表紙 真剣なまなざしで苗植える

畑保育園の田植え体験が5月27日、保育園付近の水田で行われました。

田植え体験には、園児のうち3歳から5歳までの5人が参加。はだしで水田に入った園児たちは、泥の感触に喜びの声を上げていました。保護者の代表から苗の植え方を教わると、園児たちは、服が汚れることも忘れ、夢中になって田植え作業を行いました。

田植えを終えて喜ぶ園児と関係者ら

※広報はちまんたい6月4日号（№221）の印刷経費は1部48.6円、発行部数は10,300部です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載については、市役所市長公室（☎・内線1210）まで。

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C103798 www.fsc.org

平成27年6月4日発行（毎週第1・3木曜日発行）
〒028-7397岩手県八幡平市野駄第21地割170番地
■ホームページ http://www.city.hachimantai.lg.jp
■発行 岩手県八幡平市 ☎0195-74-2111 FAX0195-74-2102
■編集 企画総務部市長公室
■印刷 川嶋印刷株式会社